

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理				
配慮項目	重点評価項目			建物全体・共用部分	住居・宿泊部分	全体
	W	G	S			
Q 建築物の環境品質・性能						
Q-1 室内環境						
1 音環境						
1.1 騒音						
1 暗騒音レベル						
2 設備騒音対策						
1.2 遮音						
1 開口部遮音性能						
2 界壁遮音性能						
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						
1.3 吸音						
2 温熱環境						
2.1 室温制御						
1 室温設定						
2 稼働稼働・過剰削減						
3 外皮性能 W						
4 ゾーン別制御性						
5 温度・湿度制御						
6 個別制御						
7 時間・空間・気象に対する配慮						
8 監視システム						
2.2 湿度制御						
2.3 空調方式						
3 光・視環境						
3.1 昼光利用						
1 昼光率						
2 方位別開口						
3 昼光利用設備 W						
3.2 グレア対策						
1 照明器具のグレア						
2 昼光制御 W						
3.3 照度						
1 照度						
2 照度均斉度						
3.4 照明制御						
4 空気質環境						
4.1 発生源対策						
1 化学物質汚染						
2 有害物質対策						
3 タバコ対策						
4 レジメータ対策						
4.2 換気						
1 換気量						
2 自然換気性能						
3 取り入れ外気への配慮						
4 給気計画						
4.3 運用管理						
1 CO ₂ の監視						
2 喫煙の制御						
Q-2 サービス性能						
1 機能性						
1.1 機能性・使いやすさ						
1 広さ・収納性						
2 高度情報通信設備対応						
3 バリアフリー計画						
1.2 心理性・快適性						
1 広さ感・景観						
2 リフレッシュスペース						
3 内装計画						
2 耐用性・信頼性						
2.1 耐震・免震						
1 耐震性						
2 免震・制振性能						
2.2 部品・部材の耐用年数						
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔 W						
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 W						
3 配管・配線材の更新必要間隔 W						
4 主要設備機器の更新必要間隔 W						
2.3 適切な更新						
1 屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新						
2 配管・配線材の更新						
3 主要設備機器の更新						
2.4 信頼性						
1 空調・換気設備						
2 給排水・衛生設備						
3 電気設備						
4 機械・配管支持方法						
5 通信・情報設備						

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
3 対応性・更新性					2.8	0.29	-	-	2.8
3.1 空間のゆとり					2.5	0.31	-	-	
1 階高のゆとり					2.0	0.46	-	-	
2 空間の形状・自由さ					3.0	0.54	-	-	
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.31	-	-	
3.3 設備の更新性					3.0	0.38	-	-	
1 空調配管の更新性					3.0	0.17	-	-	
2 給排水管の更新性					3.0	0.17	-	-	
3 電気配線の更新性					3.0	0.11	-	-	
4 通信配線の更新性					3.0	0.11	-	-	
5 設備機器の更新性					3.0	0.22	-	-	
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)					-	0.38	-	-	2.6
1 生物環境の保全と創出		G			2.0	0.40	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		G			3.0	0.20	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮					3.0	0.40	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			S		3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上	W	G			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性					-	0.40	-	-	2.9
LR-1 エネルギー					-	0.40	-	-	3.7
1 建物の熱負荷抑制	W				3.0	0.07	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用					3.0	0.27	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用	W				3.0	0.50	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用	W		S		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化	W			高効率の照明設備を採用している。	4.8	0.40	-	-	4.7
4 効率的運用					3.0	0.27	-	-	3.0
4.1 モニタリング	W				3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制	W				3.0	0.50	-	-	
LR-2 資源・マテリアル					-	0.30	-	-	2.5
1 水資源保護					1.8	0.15	-	-	1.8
1.1 節水	W				1.0	0.60	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.40	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無	W				3.0	0.67	-	-	
2 雑排水再利用システム導入の有無	W				3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材					2.7	0.65	-	-	2.7
2.1 資源の再利用効率					2.3	0.35	-	-	
1 躯体材料の再利用効率	W				3.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率	W				1.0	0.33	-	-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材	W				2.0	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料	W				3.0	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用	W				3.0	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性	W				3.0	0.18	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避					3.0	0.18	-	-	
1 消火剤	W				3.0	0.33	-	-	
2 断熱材	W				3.0	0.33	-	-	
3 冷媒	W				3.0	0.33	-	-	
LR-3 敷地外環境					-	0.30	-	-	2.3
1 大気汚染防止	W				3.0	0.15	-	-	3.0
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.10	-	-	3.0
2.1 騒音					3.0	0.33	-	-	
2.2 振動					3.0	0.33	-	-	
2.3 悪臭					3.0	0.33	-	-	
3 風害、日照障害の抑制					1.6	0.10	-	-	1.6
3.1 風害の抑制					1.0	0.70	-	-	
3.2 日照障害の抑制					3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制					3.0	0.05	-	-	3.0
5 温熱環境悪化の改善	W	G	S		1.0	0.30	-	-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制					3.3	0.30	-	-	3.3
6.1 雨水処理負荷抑制	W				3.0	0.30	-	-	
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10	-	-	
6.3 交通負荷抑制				適切な駐輪・駐車台数を確保し、導入路の位置・形状に配慮した。	4.0	0.30	-	-	
6.4 廃棄物処理負荷	W		S		3.0	0.30	-	-	

■ LR-1 用途別得点表		集会所	工場	-	-	面積按分 総合スコア
1 建物の熱負荷抑制		5,925 m2	19797 m2	-	-	3.0
3 設備システムの	ERRIによる評価	4.0	-	-	-	4.769644786
高効率化	個別設備による評価	-	5.0	-	-	
3.1 空調設備		3.0	-	-	-	
3.2 換気設備		4.0	-	-	-	
3.3 照明設備		5.0	5.0	-	-	
3.4 給湯設備		-	-	-	-	
3.5 昇降機設備		-	-	-	-	